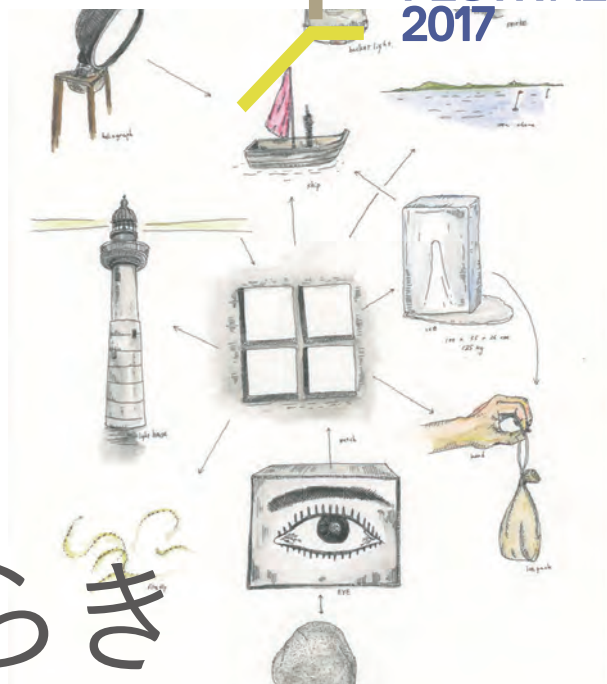


8月10日(木) 19:30-21:00

会場：ワタリウム美術館

150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6

Tel:03-3402-3001 official@watarium.co.jp



さわひらき「燈話」2017 のドローイング

消えていく、酒場が見える。
限られた時間そこに在って、煙の様に消えた。
消えていく、舟が見える。
ここは、時間と場所そして行動を收拾する。
意識を失って一週間、この眼は目覚めた。
(さわひらき)

さわひらき

VS.

パルコキノシタ

場外バトルトーク第二弾。

ロンドン在住のさわさんは、
貝殻の入江にある洞窟の奥に部屋を
作り、そこから周りに映し出された
幻想的な映像を覗き見るという屋外
インスタレーション作品です。

一方パルコさんは、3978 体の木像を
掘るといって、まるで僧侶の修行にも
似た行為をひたすら続けます。

全く別なアプローチを発表する二人
にその思いを聞きます。



パルコキノシタ「います」2017

「います」は牡鹿半島や石巻に由来の
ある木材だけを使用して、震災で居な
くなった人の数(3,978人)だけ木像を
制作する、現在進行中のプロジェクト
です。(パルコキノシタ)

Reborn-Art Festival 2017 場外バトルトーク

8月9日(水) 島袋道浩 vs. 塚原悠也(コンタクトゴンゾ)

8月16日(水) 黒瀬陽平(カオスラウンジ) vs. SIDE CORE

8月17日(木) 目 vs. 藤原徹平(建築家)

8月18日(金) Chim ↑ Pom

○ 参加費：各1000円

○ リボンアート・パスポートをお持ちの方は全回無料。

○ 参加方法の詳細は、本紙裏面をご覧ください。



さわひらきさわひらき (Hiraki Sawa)

1977年、石川県生まれ。大量の飛行機が部屋を飛び回るなど、日常空間に本来あるはずのないイメージを登場させ、幻想的な映像作品を制作。近年は映像と音楽を組み合わせたインスタレーションにも制作の幅を広げている。



パルコキノシタ (Parco Kinoshita)

1965年、徳島県生まれ。漫画家、現代美術家。小中高の教師を経てイラストレーターに転向し、月刊漫画『ガロ』で漫画家デビュー。小学生を対象にしたワークショップや、ヴェネツィア・ビエンナーレ、ドクメンタでの国際展にてゲリラパフォーマンスを行う。昭和40年会員。

リボンアート・フェスティバル 2017

2017年7月22日(土) - 9月10日(日)

会場：宮城県石巻市(牡鹿半島、市内中心部)